

2.5. ソフトウェアの欠陥が発生したら

この章の最後に、ソフトウェアの欠陥によって、どれほどの損害が出るのかシミュレーションしてみたいと思います。

こんな例を考えてみましょう。

1000万台出回った携帯電話を欠陥修正のために回収した場合：

ソフトウェアアップデートをするのに1台につき100円のコストがかかる＝10億円の損失

普通の人なら、一生働いても返せる金額ではありませんよね。

もし、自分のほんの少しの気の緩みから、こんなに大きな金額の損害を出したら…、皆さんはどうしますか？

ソフトウェアの欠陥による損害は、現実には数多く発生しています。

誰もが知っているような有名な会社が引き起こした例も、数え上げればきりがありません。

これらは、例外なく会社に莫大な損害をもたらし、信頼を失墜させます。

私たちにできることは、すでに起こってしまった不幸な例を心に刻みつけて、日々精進する（品質保証スキルを磨く）ことなのでしょう。